

P F A S 使用事業場周辺井戸における地下水調査の概要と結果

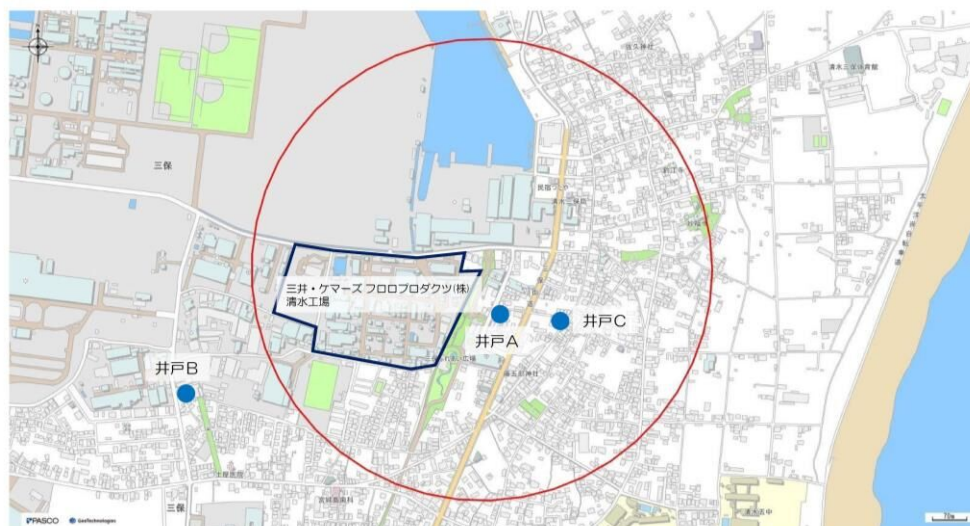
1 概要

全国的に P F A S が検出される事例が多く報じられており、市内では、「三井・ケマーズフロプロダクツ株式会社清水工場」(以下「当該工場」という。)において過去に高い P F A S 濃度が検出されたとの報道がなされました。市が市内 5 河川及び当該工場周辺水路 1 地点の計 6 か所で P F A S 濃度の調査したところ、当該工場周辺水路で暫定目標値 (50 n g / L) を超える P F A S が検出されました。暫定目標値を上回る P F A S の検出結果を踏まえ、市は、令和 5 年 10 月 17 日から 20 日にかけて、当該工場周辺の個人所有の井戸 5 か所における地下水の P F A S 濃度の調査を実施しました

2 調査地点 (下記地図参照)

当該工場敷地境界から約 500m 以内の井戸 5 か所で実施しました。

地下水調査地点図



- ※ 地図中の赤い円は半径 500m 圏を示しています。
- ※ 5 か所のうち 2 か所 (下記調査結果の井戸 D 及び E) については所有者から場所の公表を控えてほしいとの意向を踏まえ、場所は非表示としています。

3 調査結果

調査を実施した5か所のうち、4か所で暫定目標値(50 ng/L)を超えるPFASが検出されました。

No.	地点名	測定日	調査結果 (ng/L) ※
1	井戸A (散水用)	令和5年10月17日	1,300
2	井戸B (散水用)	令和5年10月19日	350
3	井戸C (散水用)	令和5年10月17日	700
4	井戸D (散水用)	令和5年10月17日	610
5	井戸E (散水用)	令和5年10月20日	7.4

※ ng (ナノグラム) は 10^{-9} g (グラム) を表します。

※ 調査結果はPFOSとPFOAの合算値で示しています (暫定目標値: 50 ng/L)。